



平成28年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 ショーボンドホールディングス株式会社
コード番号 1414 URL <http://www.sho-bondhd.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 一裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報管理部長 (氏名) 鈴木 成章

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日

TEL 03-6892-7101

平成28年3月14日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年6月期第2四半期の連結業績(平成27年7月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年6月期第2四半期	25,130	6.6	4,717	12.2	4,858	12.4	3,212	16.7
27年6月期第2四半期	23,568	3.8	4,202	41.4	4,322	38.2	2,751	25.0

(注) 包括利益 28年6月期第2四半期 2,974百万円 (△4.8%) 27年6月期第2四半期 3,124百万円 (21.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年6月期第2四半期	119.34	—
27年6月期第2四半期	102.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年6月期第2四半期	75,313	63,017	83.7	2,341.38
27年6月期	75,784	61,470	81.1	2,283.86

(参考) 自己資本 28年6月期第2四半期 63,017百万円 27年6月期 61,470百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年6月期	—	25.00	—	53.00	78.00
28年6月期	—	27.00	—	—	—
28年6月期(予想)	—	—	—	58.00	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年6月期の連結業績予想(平成27年7月1日～平成28年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	1.7	9,250	1.2	9,600	1.3	6,100	2.9	226.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名)
、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料P4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年6月期2Q	29,102,590 株	27年6月期	29,102,590 株
② 期末自己株式数	28年6月期2Q	2,187,703 株	27年6月期	2,187,634 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年6月期2Q	26,914,921 株	27年6月期2Q	26,915,180 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成27年7月1日～平成27年12月31日)の国内建設市場におきましては、民間設備投資は緩やかな回復傾向となりましたが、公共建設投資は依然として前年対比で減少傾向となり、受注環境は総じて弱含みとなりました。

このような環境のなか、当社グループの受注高につきましては、前年同期比11.5%減の26,260百万円となりました。

売上高につきましては、期首からの繰越工事の施工が順調に進んだことにより、前年同期比6.6%増の25,130百万円となりました。

損益につきましては、原価管理の徹底や生産性の向上による利益率の改善等により、営業利益は前年同期比12.2%増の4,717百万円、経常利益は前年同期比12.4%増の4,858百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比16.7%増の3,212百万円となりました。

各セグメントにおける、受注実績、売上実績及び受注残高は次の通りです。

受注実績

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
国内建設	28,649	25,134 (△12.3%)
その他	1,009	1,126 (11.6%)
合 計	29,658	26,260 (△11.5%)

表中の百分率は、対前年増減率

売上実績

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
国内建設	22,559	24,004 (6.4%)
その他	1,009	1,126 (11.6%)
合 計	23,568	25,130 (6.6%)

表中の百分率は、対前年増減率

受注残高

(単位：百万円)

区 分	前第2四半期連結会計期間末 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (平成27年12月31日)
国内建設	27,309	25,036 (△8.3%)
その他	—	— (—%)
合 計	27,309	25,036 (△8.3%)

表中の百分率は、対前年増減率

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度末より470百万円減少し、75,313百万円となりました。主な要因は、現金預金及び有価証券の減少と受取手形・完成工事未収入金等及び投資有価証券の増加によるものです。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末より2,018百万円減少し、12,295百万円となりました。主な要因は、電子記録債務及び未払法人税等の減少によるものです。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末より1,547百万円増加し、63,017百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成28年6月期の通期の連結業績予想につきましては、平成27年8月10日の決算発表時に公表した数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	14,626	7,789
受取手形・完成工事未収入金等	15,324	23,252
有価証券	15,603	12,800
未成工事支出金	6	59
その他のたな卸資産	592	518
繰延税金資産	286	241
その他	670	913
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	47,106	45,571
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,179	3,117
機械装置及び運搬具（純額）	52	56
工具、器具及び備品（純額）	63	55
土地	8,683	8,683
建設仮勘定	30	60
有形固定資産合計	12,010	11,973
無形固定資産	158	146
投資その他の資産		
投資有価証券	13,575	14,662
繰延税金資産	41	45
退職給付に係る資産	733	751
その他	2,199	2,198
貸倒引当金	△40	△34
投資その他の資産合計	16,509	17,622
固定資産合計	28,678	29,742
資産合計	75,784	75,313

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,594	4,714
電子記録債務	2,973	2,342
未払法人税等	2,189	1,448
未成工事受入金	517	917
役員賞与引当金	226	—
完成工事補償引当金	48	40
工事損失引当金	21	29
固定資産解体費用引当金	71	71
その他	1,721	990
流動負債合計	12,364	10,554
固定負債		
繰延税金負債	679	684
土地再評価に係る繰延税金負債	358	358
役員退職慰労引当金	16	17
退職給付に係る負債	611	615
その他	283	64
固定負債合計	1,950	1,741
負債合計	14,314	12,295
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	36,013	36,013
利益剰余金	24,784	26,570
自己株式	△3,747	△3,747
株主資本合計	62,049	63,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,458	2,285
土地再評価差額金	△3,480	△3,480
為替換算調整勘定	6	3
退職給付に係る調整累計額	435	374
その他の包括利益累計額合計	△579	△817
純資産合計	61,470	63,017
負債純資産合計	75,784	75,313

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
売上高	23,568	25,130
売上原価	17,895	18,942
売上総利益	5,673	6,188
販売費及び一般管理費	1,470	1,471
営業利益	4,202	4,717
営業外収益		
受取利息	45	41
受取配当金	51	46
受取保険金	5	28
その他	36	37
営業外収益合計	138	153
営業外費用		
支払手数料	7	4
賃貸費用	4	4
その他	7	3
営業外費用合計	18	12
経常利益	4,322	4,858
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除却損	10	0
特別損失合計	10	0
税金等調整前四半期純利益	4,312	4,857
法人税、住民税及び事業税	1,533	1,484
法人税等調整額	28	160
法人税等合計	1,561	1,645
四半期純利益	2,751	3,212
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,751	3,212

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	2,751	3,212
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	408	△173
為替換算調整勘定	19	△2
退職給付に係る調整額	△55	△61
その他の包括利益合計	372	△237
四半期包括利益	3,124	2,974
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,124	2,974
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,312	4,857
減価償却費	139	146
固定資産売却損益(△は益)	△0	—
固定資産除却損	10	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	△7
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△114	△226
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△338	△17
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△86	3
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△1	△8
工事損失引当金の増減額(△は減少)	12	8
受取利息及び受取配当金	△96	△87
売上債権の増減額(△は増加)	△5,789	△7,927
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△47	△53
その他のたな卸資産の増減額(△は増加)	△102	74
その他の資産の増減額(△は増加)	△9	△162
仕入債務の増減額(△は減少)	△218	△616
未成工事受入金の増減額(△は減少)	△225	400
その他の負債の増減額(△は減少)	569	△1,253
その他	276	△237
小計	△1,714	△5,107
利息及び配当金の受取額	143	110
法人税等の支払額	△1,596	△1,720
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,168	△6,716
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△1,500
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△17,921	△11,053
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	20,094	12,996
有形固定資産の取得による支出	△30	△118
有形固定資産の売却による収入	0	—
貸付けによる支出	△4	—
貸付金の回収による収入	3	3
その他	△28	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,114	306
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,128	△1,425
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,128	△1,426
現金及び現金同等物に係る換算差額	9	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,173	△7,837
現金及び現金同等物の期首残高	14,803	17,127
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,630	9,289

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年7月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1)外部顧客への売上高	22,559	1,009	23,568	—	23,568
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,125	1,125	△1,125	—
計	22,559	2,135	24,694	△1,125	23,568
セグメント利益	3,847	343	4,190	12	4,202

(注)1 「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 (百万円)
セグメント間取引消去によるもの	98
セグメントに配分していない全社費用(注)	△84
その他の調整額	△1
計	12

(注) グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年7月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	国内建設				
売上高					
(1)外部顧客への売上高	24,004	1,126	25,130	—	25,130
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,003	1,003	△1,003	—
計	24,004	2,130	26,134	△1,003	25,130
セグメント利益	4,307	377	4,684	32	4,717

(注)1 「その他」には、「海外建設」、「製品製造事業」を含んでいます。

2 セグメント利益の調整額の内訳は次の通りです。

	金額 (百万円)
セグメント間取引消去によるもの	126
セグメントに配分していない全社費用(注)	△97
その他の調整額	3
計	32

(注) グループ全体の経営管理に係る一般管理費です。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。